

# テーマ1：観光振興／リージョナルレポート

テーマ名	観光振興	地方政府名	マラッカ州
取組名称	持続可能な観光政策のローカライゼーション		
概要	<p>マラッカ州は、歴史的都市群として 2008 年 7 月 7 日に国連教育科学文化機関(ユネスコ)により世界遺産に認定された。</p> <p>当州は現在、観光業を通じて、国連によって定められた「持続可能な開発目標 2030 年 (SDGs)」のターゲット 8.9 の達成に注力し、雇用・事業の創出と、地域文化・製品の促進を目的とした持続可能な観光振興政策を立案し、実施している。</p> <p>地域参画型プログラムを計画・実施することで、観光商品や観光の見所を増やし、地域の隠れた文化的価値の回復を目指している。</p> <p>当州政府は、「ビジット・マラッカ・イヤー2019」を宣言し、本年度には 2,000 万人の観光客の誘致を視野に、目覚ましい目標達成に向けて取り組んでいる。</p> <p>遺跡や祭り、伝統、祝典、民族衣装、料理、医療といった観光にまつわるあらゆる側面を観光客のみならず地域住民や外国人にも紹介することで、観光業を持続可能な形で発展させる。</p> <p>より多くの観光客がマラッカ州を訪れ、経済・社会・文化的発展に間接的に寄与してくれるよう、地域住民は、地元の観光商品を誘客の要因として促進することを切に望んでいる。</p>		
予算額	4,000 万マレーシア・リングgit (RM)	1,000 万米ドル(約 11 億円)	

## 1.課題(現在の状況)

- 当州の経済・社会発展を牽引する主要産業の観光業は、特に文化・社会・経済面において観光政策に積極的に関与している。
- マラッカ州では、観光政策の促進・発展で主導的役割を担う州観光局を設立した。
- 2016 年に当州を訪れた総観光客数は 1,630 万人に昇り、2017 年には 1,700 万人に達した。さらに、2018 年にはその総数が約 1,800 万人にまで増大した。
- マラッカ州の多様で豊富な文化・行事を披露し称える、「ビジット・マラッカ・イヤー2019」キャンペーンを無事にスタートさせた。当キャンペーンは、地域が有するさまざまな行事や文化的要素を促進することで観光客を魅了し、さらなる盛り上がりを見せるものと期待されている。
- 地域コミュニティが自助努力で地場産業を発展させる一方、政府はマレー系、中国系、インド系、ババ・ニョニヤ、チッティのコミュニティの地域住民に、独自の料理や民族衣装、舞踊、文化的行事(モーテン・ビレッジ、チッティ・ビレッジ、ジョンカー・ウォーク、川沿いのグルメスポット、バンダル・ヒリアーの遺跡)などの促進強化を奨励している。

## 2.目標(将来像)

- 地域に残る遺産価値、文化・歴史的価値を観光客にアピールするとともに、将来世代のために保全する。
- 地域コミュニティがライフスタイルを向上し、地域に溶け込んだ手法で観光政策をローカライズするとともに、社会・経済・文化面での政策立案を推し進める。

## 3.取組内容

### (概要)

- マラッカ州は、約 2,000 万人の誘客と、240 億 RM の観光収入を見込んでいる。
- 利害関係者(州政府、地方議会、観光企画課・観光局)との連携のもと、自然遺産や生物多様性を保全しながら、天然資源を最大限に活用する。
  - －ユネスコ指定保存地域における開発計画とその承認の規制。
  - －開発承認と、当州政府方針に基づく年間 1 万本の植樹計画の実施により 10%の緑地を確保。

# テーマ1：観光振興／リージョナルレポート

- 地域コミュニティ、特にババ・ニョニヤやチッティに伝わる生きた文化的伝統を保全することで、地域文化の振興を図る。
  - －ババ・ニョニヤ料理のプロモーション(特定分野における食品産業の育成)
  - －文化の紹介(祭り、料理レシピ、住宅・建造物などのライフスタイル)
- 持続可能な観光政策を通じて貧困緩和に寄与するとともに、地域コミュニティに対し、持続可能で公平な経済的操業・雇用創出・社会サービスの実現を確約する。

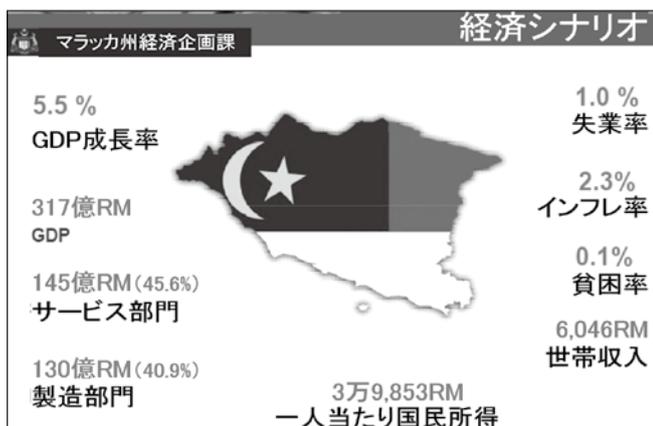
## (うまくいっていること)

- マラッカ州を訪れる観光客は毎年約5%から10%ほど増加し続けており、2019年には2,000万人の観光客訪問が見込まれる。
- マラッカ州では連邦政府より、特に都市中心部のユネスコ世界遺産認定地域における観光商品の維持・開発に対して助成と特別資金が授与されている。
- 「ハラール拠点」といった食品産業の育成や、文化的イベントおよび祭りの開催、都市部ビレッジ(モルテン・ビレッジ)群の観光名所としての整備を通じた伝統価値の保存といった活動に地域住民が参加している。

## (うまくいっていないこと)

- 州民からの期待や関連機関からの要請に応じ、遺産および遺跡を維持するための州政府の資金支出が増えている。
- 連邦政府からの資金配分が不足している。
- 観光政策を実施する上で、地域全体としての参加が不足している。観光産業の発展および地域価値の促進に積極的に関与しているのは特定の事業者に限られている。

## 4.参考資料



**マラッカ州観光企画課 観光客数**

年	誘客達成数 (単位100万)	前年比 %	国	2014	2015	2016
2000	2.2	-	中国	750,101	879,050	1,351,742
2001	2.6	18.1%				
2002	3.0	15.4%				
2003	3.6	20.0%	シンガポール	1,272,190	1,471,048	1,263,904
2004	4.0	11.1%				
2005	4.7	17.5%				
2006	5.1	8.5%	インドネシア	486,536	591,324	678,572
2007	6.1	19.6%	台湾	135,532	137,490	157,546
2008	7.2	18.0%				
2009	8.9	23.6%	香港	96,288	129,753	119,425
2010	10.4	16.9%				
2011	12.2	17.3%	出所			
2012	13.7	12.3%	マラッカ州観光局			
2013	14.3	4.3%				
2014	15.0	5.0%				
2015	15.7	4.7%				
2016	16.3	3.5%				